

歴史を紡ぐ隠れ民泊長屋

A 斑 大谷和生 魚谷彩貴 足立陽菜 前田優太

CONTEXTED について

CONTEXTED は一棟ずつが独立した三棟の長屋であり、一つ一つに全く異なる趣向を凝らし、コンセプトを重視した空間となっている。各棟に7～8人が宿泊することができて、トータルで23人まで宿泊することができ、家族やグループ、大人も楽しむことができる貸し宿となっている。キッチンや洗濯機なども装備しており長期滞在にも適している。長屋が特に多い静かな住宅地に位置しており、近くに商店街や銭湯などの下町らしいスポットもたくさんある。近くにコリアンタウンがあり、韓国の文化と昭和のレトロが混ざり合った独特の雰囲気を持ち、観光客でにぎわっている。



ヨシナガヤ CONTEXTED (班員撮影)

① 受賞

2020年には“ウッドデザイン賞2020”に入賞し、さらに特別賞(木のおもてなし賞)を受賞した。ウッドデザイン賞は農林水産省林野庁の補助事業として木で暮らしと社会を豊かにするもの・ことを表彰する。木を使って暮らしの質を高めているものが対象となる、ライフスタイルデザイン部門、建築・空間分野での受賞となった。木のおもてなし賞は日本の「木の文化」を活かした施設・空間や木製品、活動などで「おもてなし」の考えに優れたものを対象とするのである。この時の評価コメントは次のとおりである。

「長屋をリノベーションした3棟それぞれにテーマがあり、日本の木の文化を活かし、うまくデザインされた空間。長屋の面影を残しつつ、洗練された内部空間はインバウンドにも受けそうだ。(ウッドデザイン賞リリース文より引用)」

これに加えて2022年には国際的な建築メディア ArchDaily のデザイン賞である“2022 Building of the Year Awards”にノミネートされた。ArchDaily は建築メディアとして世界で最多の読者数があるものである。世界中の4500のプロジェクトから選ばれるのはたったの15個である。

① 背景

この長屋が建てられたのは戦前となる 100 年前である。生野区には戦火を免れた木造建築が特に多く、空き家が増加している。「昔ながらの“大阪らしい長屋の風景”をこれからも楽しむことができれば。作っては壊す、そんな大量消費の時代から、新しさをとりいれながら、古くて良いものを大切に紡いでいく時代に変えていけたら。

(<https://contexted.osaka.jp>)」そんな思いをもって長屋の再生に取り組んでいる。情緒のある長屋の要素を残しながら、現代らしい使い方ができるようにリノベーションしたことによって、大阪の下町で暮らしているような時間を過ごすことができる。

参考文献

2024 年 7 月 12 日閲覧 [CONTEXTED 大阪 | アートな一棟貸し宿 dd](#)

秘密基地のような遊び心のある空間 ～ヨシナガヤ CONTEXTED 「宙 SORA」～

○リノベポイント・おすすめポイント

1. 寝室上を荷物置き場所に使うことで、コンパクトながらも利便性のある設計
2. 階段横にある秘密基地のようなコンパクトな寝室
3. 築 100 年の長屋の梁や壁を活用して改装前の長屋の歴史を感じられる
4. 竹ざるをデザインに取り入れ、レトロを感じられる。

竹ざるとは昔ながらの暮らしの道具であり、食卓で蕎麦やおにぎりを盛る器や水を切る調理器具として使われていた

1, 2 3 4



出典 [宙 SORA - CONTEXTED 大阪 - アートな一棟貸し宿](#)

○実際に感じたこと

1. 天井が高くして広々とした解放感のある空間となっている
2. 吹き向けの空間に太陽の光が入り込み、温かみを感じられる
3. 部屋から見られる松の木は和を感じ、心を穏やかにしてくれる
4. 寝室や部屋に備えられたライトは木造な造りに合わせて温かみのあるものを使っている

1, 2

3

4



出典 [宙 SORA - CONTEXTED 大阪 - アートな一棟貸し宿](#)

○参考文献

7月11日閲覧 [宙 SORA - CONTEXTED 大阪 - アートな一棟貸し宿](#)

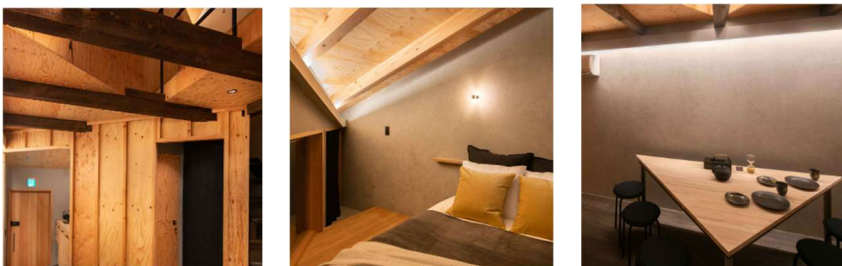
折り紙のような空間と離れのある長屋 ～ヨシナガヤ CONTEXTED 「天TEN」～

○ポイント

- ・各部屋が三角形に切り取られた構造になっている
- ・1階のダイニングスペースが吹き抜けになっている
- ・8人で囲むことが出来る三角形の大きなダイニングテーブル

○実際に訪問して感じたこと

- ・ダイニングの吹き抜けを見上げると2階と3階の三角形の複雑な構造を見て楽しむことが出来る
- ・解放感のある1階に対して、2階、3階、母屋等のベッドが置かれているスペースは天井が低く、落ち着いた空間になっている。



出典 [天 TEN - CONTEXTED 大阪 - アートな一棟貸し宿](#)

○参考資料

[天 TEN - CONTEXTED 大阪 - アートな一棟貸し宿](#) (7月18日閲覧)

日本の文化を感じられる非日常的空間 ～ヨシナガヤ CONTEXTED 「玄 GEN」～

1 階

入って最初に目を引くのは、提灯を模した照明と、壁に貼り付けられた笹状の装飾である (1)。床板の感触とともに、「侘び寂びのある空間」に宿泊客を引き込んでいく。

奥へ進んでいくと、壁面のアートワークが見える (2)。「侘び寂び」と並ぶこの宿のもう一つのコンセプト、「アート作品で彩られた長屋」を表すこの作品は、アーティストの工藤シンク氏によるものである(注1)。シンプルさを基調としたこの宿にうまく溶け込んでおり、氏の作品は2階の寝室においても見ることができる。

最後に見えてくるのが、この宿の1番の見どころ、宿泊可能な茶室である (3)。格子の天井が特徴的であり、最大2人での非日常的な宿泊体験が可能だ。

2 階

2階には洋室と和室、2つの寝室があり、それぞれの部屋で工藤シンク氏のアート作品が楽しめる。また、見上げると建築当時の梁がそのまま残されており、長屋の雰囲気を楽しむことができる。

・参考資料

[CONTEXTED 大阪 | アートな一棟貸し宿](#)

(1)



(2)



(3)



※(1) (2) (3) すべて班員撮影